



君が代 斉唱

幹事三笑国による開会宣言



テルミー笑国・オカリナ笑国 照々笑国



原久子先生による「笑顔のワンネス瞑想」
まずはストレッチから指導&1部司会 吉岡美千代



大和 信春 先生
「新時代の夜明けと
笑顔共和国」

中美恵氏による「笑食のすすめ」「御結びの儀」
渋谷正信ご夫妻他も、おむすび一つにニコニコ感謝



2部司会 福の神 金像 &
広報プロデューサー 玉ちゃん



水谷もりひと氏による
「いのちをいただく」DVD 上映



「天地をつなぐ祈りの歌」
サウンドセラピスト
Aika さん



会場を提供していただいた
ことに感謝
原久子先生に感謝状贈呈



湯川れい子 先生
ルナ笑国 後藤 健吉 様
林 剛一郎 様

素敵なお花を
ありがとうございます

坂田基内先生 作
深基スマイルペンダント
発表



和気あいあいと
車座になつての
笑顔の寄り合いタイム

大統領メッセージ

機を合わせることの大切さ
「啐啄（そったく）」と
不安の連鎖を止めるための言葉「大丈夫！」

恒例！総踊り！
・笑顔チャチャチャ
・景気回復音頭
・星の子スマイル



本坊夫妻による
閉会宣言



引き出物の
新刊 & ぐい呑



ぐい呑はオカリナ笑国
倉田富夫様からのプレゼント



紙面にて「ヤマトごころ、復活！」を
紹介していただきました。

みやざき中央新聞

宮崎発夢未来～美しい郷土を子どもたちに

The Miyazaki Central Journal

2月18日(月)
2013年(平成25年)
2495号

発行 (有)宮崎中央新聞社
編集部 〒880-0911 宮崎県宮崎市田吉6207-3
Tel (0985) 53-2600 Fax (0985) 53-5800
毎週月曜日(第5月曜日は除く)、月4回発行/1か月1,050円(税込み)
郵便振込口座 02060-3-7621
http://miya-chu.jp e-mail:info@miya-chu.jp

意識の集合体時代を変える

「鬼は、外ではなく私の中にいる。だから豆まきのときは『鬼は内福は外』って言いましょう」
「豊かな人生を送るためには『悟り』が大事。それは人と人との間には何も差がないことに気付くことだから『差取り』です」
元々は福岡の放送局でフリーアナウンサーをしていた。当時は、「福田さんって暗いとか『お葬式のような声』と囁かれていたそうだ。そんな嫌味な噂のお陰で『これからは笑顔人生を歩もう』と奮起することができた。そして『笑顔があれば』(中経出版)を書き下ろした。それが10万部を超えるベストセラーに……」
これを機に放送局を辞め、1987年2月11日、「笑顔共和国」という国土のない国を「建国」して、自ら大統領となり、「笑顔で世界を平和にしよう」という運動を始めた、というわけだ。

ある人が福田さんに「笑顔共和国ってSPがいなければならぬ」と、自ら笑顔共和国大統領の護衛官になった。こんな感じだから、「笑顔共和国」という団体も、「大統領」という肩書きも、「建国記念式」もきつと遊び心でやっているものだと思っていた。実際、6時間も踊りありの楽しい会だった。
しかし、実は想像以上に奥深い建国精神があった。そのことが最近出版された福田さんと池田さんの対談本『ヤマトごころ復活！』(新日本文芸協会)の中で語られている。

「でも、それは今から行動する人たちがいないと決して実現しないのです」と。書かれてあった。
その本に心を揺さぶられた福田さんは「笑顔意識の集合体をつくらう」と考え、27年前の笑顔共和国の建国に繋がった。
笑顔共和国は100年後の世界を見つめている。かつて日本人は藩の考え方が違うというだけで戦をし、殺し合った。現代人からすれば「なんてバカなことをしたんだ」と思うだろう。それだけ意識が成長したのだ。同じことを100年後の私たちは今の世界を見て思うに違いない。世界中の人たちが笑顔意識で繋がっている時代がやってくると、笑顔共和国の大統領は信じている。

福田純子さんのことは、面識はなかったが、かなり前から知っていた。「笑顔共和国」という、楽しそうな文化団体の「大統領」をやっていたからだ。普通は「代表」とか「会長」という肩書きなのに……」
講演は漫談みたいで、いつも会場に笑いの渦ができる。ダジャレが面白い。親父ギャグと違い、意味深なダジャレで、笑いながらも心の奥深いところに落ちていく。たとえ「しょうがない笑いが無い」使っても使っても減らないエネルギーは笑エネルギー」
「鬼は、外ではなく私の中にいる。だから豆まきのときは『鬼は内福は外』って言いましょう」
「豊かな人生を送るためには『悟り』が大事。それは人と人との間には何も差がないことに気付くことだから『差取り』です」
元々は福岡の放送局でフリーアナウンサーをしていた。当時は、「福田さんって暗いとか『お葬式のような声』と囁かれていたそうだ。そんな嫌味な噂のお陰で『これからは笑顔人生を歩もう』と奮起することができた。そして『笑顔があれば』(中経出版)を書き下ろした。それが10万部を超えるベストセラーに……」
これを機に放送局を辞め、1987年2月11日、「笑顔共和国」という国土のない国を「建国」して、自ら大統領となり、「笑顔で世界を平和にしよう」という運動を始めた、というわけだ。

どんな組織なんですか？」と聞いた。福田さんは言った、「組織ではなく意識の集合体です」。だから会費はないの。あるのは税金だけ。消費税ではなく、笑うと得する笑得税3500円だけで一生笑顔共和国の国民です。それぞれが笑顔で自分の周りを平和にしていこうという、その意識で繋がっているんです」
その昔、福田さんはマリリン・ファーマーソン著『アクエリアン革命』と出会った。「今は医学学会とか教育界とか何とかが業界の組合とか、同じ職業、職種で集っているが、やがて人々は意識によって集うようになる」
「自分と自分の周りを変えようとする小さな意識が、やがて国や社会を越えて、世界を変える日がくる」みたいなことが書かれてあった。



魂の編集 長もりひと
水谷 謹

笑顔記念式の模様が「宮崎中央新聞」に掲載されました！